

グルクロンイル-ガラクトシル-プロテオグリカン **4- α -N-アセチルグルコサミニルトランスフェラーゼ**

Cat. No. EXWM-2452

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ヘパリンおよびヘパラン硫酸合成の開始に関与する酵素で、(GlcA-Gal-Gal-Xyl-)Serコアに GlcNAcを転送します。人間のEXTL2およびEXTL3遺伝子の両方の産物がこの反応を触媒できるようで、線虫（*Caenorhabditis elegans*）では、rib-2遺伝子の産物がこの活性を示し、EC 2.4.1.224、グルクロン酸シル-N-アセチルグルコサミニル-プロテオグリカン **4- α -N-アセチルグルコサミニルトランスフェラーゼ**の活性も持っています。系統名における上付き文字の使用についての説明は、2-Carb-37.2を参照してください。

別名 α -N-アセチルグルコサミニルトランスフェラーゼ I; α 1,4-N-アセチルグルコサミニルトランスフェラーゼ; グルクロン酸シルガラクトシルプロテオグリカン **4- α -N-アセチルグルコサミニルトランスフェラーゼ**

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.223

CAS登録番号 179241-74-8

反応 UDP-N-アセチル-D-グルコサミン + β -D-グルクロン酸-(1 $\rightarrow$ 3)- β -D-ガラクトース-(1 $\rightarrow$ 3)- β -D-ガラクトース-(1 $\rightarrow$ 4)- β -D-キシロース-プロテオグリカン = UDP + α -N-アセチル-D-グルコサミニル-(1 $\rightarrow$ 4)- β -D-グルクロン酸-(1 $\rightarrow$ 3)- β -D-ガラクトース-(1 $\rightarrow$ 3)- β -D-ガラクトース-(1 $\rightarrow$ 4)- β -D-キシロース-プロテオグリカン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4 °Cで保管してください。長期間の保存には-20 °C~-80 °Cで保管してください。